

## 公表 保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童デイサービス laughter
------	-------------------

公表日 令和8年5月15日

利用児童数 11

回収数 10

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	10					活動スペースの確保に努め、今後も安全に活動できる環境整備を継続します。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	8	1		1		配置基準を満たした上で、こどもの状態や活動内容に応じた職員配置・役割分担を行います。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9			1		視覚的な手がかりや環境設定を工夫し、こどもにとってわかりやすい生活空間づくりを継続します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	10					清掃・消毒・整理整頓を継続し、活動内容に応じた空間の使い分けを行います。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9			1		こどもの特性理解を深め、職員間で支援方法を共有しながら専門性のある支援に努めます。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10					公表している支援プログラムと日々の支援内容が一致するよう、内容の見直しと説明を継続します。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10					アセスメントと保護者の意向を踏まえ、個別支援計画の作成・見直しを丁寧にを行います。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	10					本人支援・家族支援・移行支援等の視点を踏まえ、具体的にわかりやすい支援内容を設定します。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9			1		計画内容を職員間で共有し、日々の支援記録と振り返りを通して計画に沿った支援を確認します。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9			1		季節行事、制作、運動、社会体験等を組み合わせ、活動が固定化しないよう企画を工夫します。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。		1	3	6		地域交流は今後の課題です。安全面やこどもの特性に配慮しながら、学校・児童館・地域資源との連携や交流機会を検討します。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	10					契約時や計画作成時に、運営規程・支援プログラム・利用者負担等を丁寧に説明します。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10					個別支援計画の内容を保護者にわかりやすく説明し、同意を得た上で支援を進めます。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	3	2	1	4		家族支援プログラムや情報提供の機会を増やすよう、保護者のニーズを把握し、勉強会・資料配布等を検討します。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状態について共通理解ができていますか。	10					日々の連絡や送迎時の共有を通して、健康状態・発達状況・支援内容の共通理解を図ります。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	9	1				定期面談に加え、必要に応じて随時相談を受け、子育てや家庭での関わり方について助言を行います。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	10					こどもと保護者に寄り添った対応を継続し、職員間でも共感的な関わりを共有します。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。		2	2	6		保護者同士・きょうだい同士の交流機会は今後の課題です。参加しやすい交流会や情報交換の場を検討します。
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10					相談・申入れの窓口を周知し、内容に応じて迅速かつ丁寧に対応できる体制を継続します。
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	9			1		連絡ツールや面談等を活用し、こども・保護者に伝わりやすい情報共有に努めます。
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	9			1		通信、ホームページ、SNS等を活用し、活動内容・行事予定・評価結果等の発信を継続・充実します。
22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	10					個人情報の取扱いについて職員間で確認し、適切な管理と配慮を継続します。	

非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	9			1	各種マニュアルと訓練の実施状況について、保護者への周知方法を見直し、わかりやすく発信します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	6	2		2	避難訓練等は計画的に実施し、実施内容や様子を通信等で保護者に報告します。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いませんか。	9			1	安全計画に基づき、日々の安全確認、研修、訓練を継続し、保護者への周知も充実させます。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いませんか。	9			1	事故やけが等が発生した際は、速やかな連絡と状況説明、再発防止策の共有を徹底します。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	10				安心して通所できるよう、こどもの気持ちに寄り添い、安全で落ち着ける環境づくりを継続します。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	10				こどもが楽しみながら参加できるよう、興味関心に合わせた活動内容を工夫します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10				いただいた評価を踏まえ、支援の質の維持・向上と課題改善に継続して取り組みます。